

せいじの

平成22年1月

135号

年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。

平素の皆様方のご厚情に対しまして、心より感謝申し上げます。

昨年は世界規模の経済不況に加えて、新型インフルエンザの大流行にも振り回され、世の中が疲れ切ってしまった一年でした。また、政権交代に関しても、未だ前者から引き継いだ田畠の土壤改良の最中であり収穫にはまだまだ時間を要するようです。

私は常々、「急性期医療は命を救い、慢性期医療は人生を救う」と考えています。いずれも尊いものであり、健康診断や地域活動を通した疾病予防から、救命あるいは回復治療、さらに在宅医療に至るまで、地域の医療機関のご協力をいただきながら少しでも皆様方のお役に立てますように、本年もさらに努めてまいりたいと考えておりますので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

末筆になりましたが、皆様におかれましても健やかで穏やかな一年でありますように心より願い、新年にあたりご挨拶申し上げます。



医療法人金澤会

理事長 金澤 知徳

ノモン病院
金澤親良

●金澤会理念●

私たちは、社会から信頼され必要とされる
医療と福祉の実現を目指します

●基本方針（3本柱）●

1. 医療（メディカル・ケア）

内科・整形外科・リハビリテーション医療の病院として、
質の高い医療サービスをご提供します

2. 福祉（ソーシャル・ライフ・ケア）

施設内及び在宅の障害者、高齢者の生活の自立を支援する
と共に、医療、福祉に関する様々なご相談にお応えします

3. 健康（ヘルス・プロモーション）

人間ドック、健康診断、企業健診を通して、地域の皆様の
健康づくりを支援します

あけましておめでとうございます。

今年は2010年という区切りの年です。21世紀
になって10年が過ぎ、世の中は経済的に厳しい状態
で将来の展望がまだ見えてこない日々が続いています。

私たちはこの10年の間に青磁野病院から青磁野リ
ハビリテーション病院に名称を変え、急性期病院から
多くの患者様がリハビリテーションを目的に転院して
こられました。また、近隣の多くの方々に日頃のかか
りつけ医として外来を利用していただきました。ご自
宅で療養されている方々には、各種の訪問サービスで
お手伝いさせていただきました。その時に対応した職
員一人ひとりが十分に皆様のお役に立てたでしょうか。
アンケートやご意見箱のほか、日頃の業務中にも皆様
のご意見をお聞きし、できるだけ改善してきたつもり
ですが、まだまだ不十分なことばかりです。

これからもよろしくお願ひいたします。



せいじの135号

- 心大血管リハビリテーション
- クローズアップ！回復期リハビリテーション病棟
- 介護サービスのご紹介「訪問介護」
- もちつき大会

心臓の機能回復と病気の再発予防のために… 心大血管疾患 リハビリテーション

心大血管疾患リハビリテーションとは、単に運動療法のみを行うものではなく、食事療法や生活指導を含めた包括的リハビリテーションを行っていくものです。

当院でも、今年の9月から心大血管疾患リハビリテーション施設(Ⅱ)として活動を開始しました。チームのメンバーは金澤(理事長・医師)、橋本(医師)、理学療法士2名、看護師2名、トレーナー1名で、月曜～金曜の14時～17時までの時間帯で実施しています。

9月から11月の間に心大血管疾患リハビリテーションを目的としてご入院された方は、①心不全、②心筋梗塞・狭心症、③弁置換術後、④腹部大動脈瘤破裂術後、⑤冠動脈バイパス術後で、心臓の機能低下を認めた13名の患者さんです。入院後は採血、X線、心電図、



▲ チームメンバー

エコーなどの検査や、ADLの評価、歩行やエルゴメーター(写真)が可能な方は運動負荷試験による評価を行い、一人ひとりに合わせたりハビリテーションをマンツーマンで行っています。

今後は、入院中だけでなく、退院後の回復を含めたりハビリテーションを提供したいと考えています。そのために、訪問看護・訪問リハビリテーション・外来などとの連携を意識して取り組んでいきたいと思います。

(心大血管疾患リハビリテーションチーム)



▲ 週に1度、患者さんの現況や今後の方針について話し合います



▲ 訓練室は南棟1階
エルゴメーター
実際の運動と同じような負荷をかける器具。自転車のペダル踏み運動など。

ADL (Activities of Daily Living)

日常生活動作。食事、排泄、着脱衣、入浴、移動、寝起きなど、日常の生活を送るために必要な基本動作のこと。高齢者の身体活動能力や障害の程度をはかる上で重要な指標の一つとなっています。

運動負荷試験

運動を行ったときの心電図、血圧、心拍数、酸素摂取量などの変化を調べます。

クローズアップ！

～青磁野リハビリテーション病院 回復期リハビリテーション病棟 編～

当院の回復期リハビリ病棟は北病棟(60床)にあり、3階フロア32床に脳梗塞・脳出血などの脳血管疾患、2階フロア28床に大腿骨頸部骨折・脊椎圧迫骨折などの運動器疾患の方が入



スタッフは、看護師11名、准看護師10名、介護福祉士7名、介護スタッフ4名のほか、専従のリハスタッフと医師がいます。

写真前列左が高田(師長)、後列左が田中(主任)

院されています。身体に機能障害をもつ患者さんが、決められた期限内に集中的にリハビリを受けることで、寝たきり予防と日常生活動作能力の向上により自宅復帰を目指してリハビリをされています。自宅で安心・安全に生活できるように、入院・転院してこられた時から多職種で関わり、家庭訪問による住環境の確認・調整や介護保険の確認・申請準備を行い、退院への支援を行っています。起床から始まる日常生活動作や病棟内での移動手段など、入院生活全般を含めリハビリの成果が活かせるよう、関わるスタッフ全員で連携し、機能回復に向けてお手伝いしています。

介護サービスのご紹介『訪問介護』

当法人の「せいじのヘルパーステーション」は、熊本市西部地区を中心に、要介護認定の利用者と自立支援法に基づく障害者の方々等に訪問介護サービスを提供しています。

ご利用者一人ひとりのその人らしさ、生き方を尊重した真心の対応を心がけ、お困りごと、緊急時には「待たせない・迅速な対応」をモットーに365日・24時間連絡体制をとっています。満足していただく介護サービスを提供するためには、ヘルパー自身の専門性を高めることが大事であり、職員は認知症ケア専門士、ケアマネージャー、介護福祉士等の資格取得にも積極的に挑戦し、毎年合格者を出しています。さらに高い専門性が発揮でき信頼を得られる事業所を目指したいと思います。

訪問介護は、介護が必要な方がご自宅での生活を続けられるように、介護福祉士やホームヘルパーが身体介護や生活援助を行うサービスです。

《身体介護の例》

- 身体の清拭・洗髪・入浴介助
- トイレ誘導・おむつ交換
- 食事介助・口腔ケア
- 付き添い(通院・買い物など)

《生活援助の例》

- 買い物
- 食事の準備や調理
- 掃除・洗濯・整理整頓
- 手紙の代筆など



医師のご紹介

堀岡 理 (ほりおか おさむ)

診療科目：内科



「ゆりかごから墓場まで」誰もが罹りうるのが感染症です。一口に感染症と言っても、からだが自力で治してしまうものから発病したその日の内に死に至るもの、あるいは症状なく慢性に経過してゆっくりとからだの奥深くダメージを与えるものまで様々ですし、人類に感染症をもたらす病原体は1000種類近くあって、最近40年間でも新しく発見された感染症は30種以上もあり、高度な科学技術を持つ現代の人類にとっても大きな脅威です。一方で一般の方の中には「注射1本打てば風邪が治る」式の迷信も依然としてはびこっており、臨床医としてはこれらの問題を少しづつでも解決していきたいと考えています。

高尾 英介 (たかお えいすけ)

診療科目：呼吸器内科・内科



呼吸器の病気は風邪や肺炎、喫煙で起こる慢性閉塞性肺疾患、様々な原因から起こる間質性肺炎、肺癌などがあります。咳や痰が続く、すぐに息切れがする、レントゲンで影を指摘された方は早めの受診を心掛けましょう。

金澤会餅つき大会

12/25(金)にあおばの家、26(土)に青翔苑にて恒例のもちつき大会を行いました。

当日は、ご家族や地元自治会長、社協長、民生委員を始めとする地域の方々、ボランティアの皆さんなどにご協力いただき、ご利用者も職員と一緒に杵を持って、力強くもちをついたり、掛け声をかけたりとおおいに盛り上がらりました。



▲ あおばの家



▲ 青翔苑



外来診療担当表

平成21年9月～

★診療時間★

(月～金曜)
午前／9:00～12:00
午後／14:00～17:00
(土曜)
午前／9:00～12:00

※予約制の診療をご希望の場合は、事前にご連絡ください。

		月	火	水	木	金	土
内 科	午前	理事長	理事長	石本	理事長	竹内	橋本
		石本	堀岡	橋本	安野	橋本	—
		—	三浦	堀岡	岩岡	—	—
整形外科	午後	高尾	堀岡	竹内	堀岡	菊川	—
		—	—	—	(予約制)安野	(予約制)石本	—
皮膚科	午前	院長	院長	院長	院長	院長	—
	午後	予約制					—
泌尿器科	午前	—	—	—	—	—	皆本
	午後	—	—	担当医	—	—	—

●青磁野リハビリテーション病院 患者憲章●

患者様には次の権利があります。

1. 良質な医療を公平に受ける権利
2. 医療に関する説明や情報を知る権利
3. 選択の自由と自己決定の権利
4. 個人の情報が守られる権利
5. 尊厳を守られる権利

金澤会のデータ

(平成21年度上期)

病院診療情報

・外来患者延数	17,078人(1日平均115.4人)
・延べ入院患者数	37,723人(1日平均206.1人)
・新入院患者数	347人
・退院患者数	350人
・平均在院日数	
一般病棟	15.0日
回復期リハビリテーション病棟	77.8日

訪問看護ステーション城西

・延べ訪問件数	1,406件
---------	--------

訪問リハビリテーション

・延べ訪問件数	3,336件
・延べ訪問件数	18,491件

けあまつ城西

・延べ計画件数	2,172件
---------	--------

熊本市西2地域包括支援センター西山

・延べ計画件数	1,688件
---------	--------

せいじのデイケアセンター(通所リハ)

・延べ利用者数	5,288人(1日平均35.7人)
---------	-------------------

青翔苑(通所リハ)

・延べ利用者数	4,497人(1日平均28.6人)
---------	-------------------

青翔苑(通所介護)

・延べ利用者数	1,216人(1日平均7.7人)
---------	------------------

青翔苑(入所)

・延べ利用者数	9,899人(1日平均52.6人)
---------	-------------------

あおばの家(通所介護)

・延べ利用者数	307人(1日平均2.3人)
---------	----------------

せいじの健診センター

・ドック(日帰り・宿泊)	167件
・健診	1,103件

金澤会職員総数(平成21年12月1日現在)

常勤職員	368人
パート職員	112人
合計	480人

■行事のご案内■

1月 年始在宅当番医(3日)

ふくし相談会(9日)

花園7町内ふれあいいきいきサロン(13日)

城西3町内ふれあいいきいきサロン(16日)

花園5町内ふれあいいきいきサロン(20日)

栄養教室(22日)

アシスト交流会(23日)

青翔苑ご家族の集い(30日)

2月 花園7町内ふれあいいきいきサロン(10日)

ふくし相談会(13日)

花園5町内ふれあいいきいきサロン(17日)

デイケア参観日(24日)

栄養教室(26日)

城西1町内ふれあいいきいきサロン

家族介護者教室

3月 花園7町内ふれあいいきいきサロン(10日)

ふくし相談会(13日)

花園5町内ふれあいいきいきサロン(17日)

城西3町内ふれあいいきいきサロン(20日)

栄養教室(26日)

あおばの家 地域運営推進会議

家族介護者教室

※「ふれあいいきいきサロン」は、地域主体の活動に
ご協力しているものです。

編集後記

今号では、今年度になって新しく迎えた2名の医師と、9月から活動開始した心大血管疾患リハビリテーションのご紹介をいたしました。今年も当法人のことを皆さんに知っていただくお手伝いができるよう、「せいじの」をお届けいたしますのでよろしくお願ひいたします。

せいじの135号 平成22年1月

発行●医療法人金澤会

発行人●金澤 知徳

編集●青磁野リハビリテーション病院 総務課

〒860-8515 熊本市島崎2丁目22-15

TEL096-354-1731 FAX096-354-1736

<http://www.seijino.or.jp/>



平成18年12月認定